

2023年も残りわずかとなりました。文学賞として良く知られる芥川賞・直木賞の他にも、多くの文学賞が毎年発表されています。今年1年に発表された各文学賞の大賞受賞作を紹介し、二作品が評価された朝比奈秋さんなど注目すべき新鋭の作家の受賞が目立つ年となりました。

ノーベル文学賞	ヨン・フォッセ	代表作『だれか、来る』
野間文芸賞	川上弘美	『恋ははかない、あるいは、プールの底のステーキ』
泉鏡花文学賞	朝比奈秋	『あなたの燃える左手で』
	北村薫	『水 本の小説』
柴田錬三郎賞	池井戸潤	『ハヤブサ消防団』
三島由紀夫賞	朝比奈秋	『植物少女』
山本周五郎賞	永井紗耶子	『木挽町のあだ討ち』
このミステリーがすごい	呉勝浩	『爆弾』
中央公論文芸賞	川越宗一	『パシヨシ』
谷崎潤一郎賞	津村記久子	『水車小屋のネネ』
松本清張賞	森バジル	『ノウィットオール』
すばる文学賞	大田ステファニー歎人	『みどりいせき』
芥川龍之介賞	井戸川射子	『この世の喜びよ』
	佐藤厚志	『荒地の家族』
直木三十五賞	小川哲	『地図と拳』
	千早茜	『しろがねの葉』
本屋大賞	凧良ゆう	『汝、星のごとく』
読売文学賞	佐藤亜紀	『喜べ、幸いなる魂よ』



『植物少女』朝比奈秋著
美桜が生まれた時からずっと母は植物状態でベッドに寝たきりだった。動いている母の姿は想像ができなかった。美桜の成長を通して、親子の関係性も変化していく。現役医師でもある著者が唯一無二の母と娘のあり方を描く。



『水車小屋のネネ』津村記久子著
18歳と8歳の姉妹がたどり着いた町で出会った、しゃべる鳥(ネネ)。ネネに見守られる姉妹を取り巻く人たちの、温かな交流の40年を10年毎に描いている。「持っていない人生」でもいとおもえる優しさに溢れた小説。



『ノウィットオール』森バジル著
1つの街を舞台に描かれる、5つの世界は、少しずつ重なりあい、影響を与えあい、思わぬ結末を引き起こす。すべてを目撃するのは、この物語を読んだ者だけ。

第二回校内ビブリオバトル報告



今回はチャンプの25HR鬼頭芽生さんと挑戦者の27HR松崎紫音くんのバトルが、大いに盛り上がりました。僅差で松崎君の『図書館戦争』有川浩著が得票を得ました。二人とも思い入れのある本の魅力を、丁寧にわかりやすく紹介してくれました。



昨年の担任だった宮澤先生がおすすめしてくださった『偉大なるしゅららぼん』は、私たちと同じ高校生の物語です。琵琶湖の湖中にある城を下宿にする高校生が、私たちと同じような学校生活のやりとりをしていて、クスッと笑ってしまいます。読み終わった後に、学校生活をのびのびと楽しもうと思えてきました。

未来の図書館のあり方が、この本のようになってしまったら…。それは本好きの人にとっては恐怖の世界です。今を生きている僕たちが、フェイクニュースや偏った情報をキチンと考査して、起こっている紛争や対立に自分事として向き合う必要性を感じる本です。

『偉大なるしゅららぼん』
万城目学
高校に入学した日出涼介は下宿先の本家の跡継ぎとしてお城の本丸御殿に住まう淡十郎の言動に振りまわされる日々を送る。実は、日出家は琵琶湖から特殊な力を授かった一族で！



『図書館戦争』有川浩
公序良俗を乱す表現を取り締まる『メディア良化法』が成立して30年。笠原郁は不器用ながらも、愚直に頑張るその情熱が認められ、エリート部隊・図書特殊部隊に配属されることになった。

最新メディアミックス



『夜明けのすべて』瀬尾まいこ
MS(月経前症候群)で感情を抑えられない美紗。パニック障害になり生きがいの気力も失った山添。友達でも恋人でもないけれど、互いの事情と孤独を知り同志のような気持ちが芽生えた二人は、自分にできることは少なくとも、相手のことは助けられるかもしれないと思うようになり、少しずつ希望を見出していく。



『法廷遊戯』五十嵐隼人
法曹の道を目指してロースクールに通う、久我清義と織本美鈴。二人の過去を告発する差出人不明の手紙をきっかけに不可解な事件が続く。清義が相談を持ち掛けたのは、異端の天才ロースクール生・結城馨。真相を追う三人だったが、それぞれの道は思わぬ方向に分岐していく。



『ある閉ざされた雪の山荘で』東野圭吾
早春の乗鞍高原のペンションに集まったのは、オーディションに合格した男女7名。これから舞台稽古が始まる。豪雪に襲われ孤立した山荘での殺人劇だ。だが、1人また1人と現実に仲間が消えていくにつれ、彼らの間に疑惑が生まれた。はたしてこれは本当に芝居なのか？



放送読書

今年度も、恒例の放送による読み聞かせ『放送読書』が12月12～15日の朝読書の時間に行われました。この企画は放送委員会と図書委員で実施しています。「全員で同じ作品に触れること、声に出して美しい読物を聞くことで、脳が活動しだす朝のひと時を充実させる。」「個性あふれるそれぞれの著者の物語を味わい、著者の世界観を知る機会にする。」この目的を十分に堪能できたでしょうか？

- | | | |
|-------------|----|-------------|
| 『幸福』島崎藤村 | 朗読 | 32HR石塚風花さん |
| 『きのこ会議』夢野久作 | 朗読 | 21HR松下圭吾くん |
| 『木の祭り』新見南吉 | 朗読 | 24HR高橋侑里さん |
| 『英雄の器』芥川龍之介 | 朗読 | 38HR大日向侑花さん |

作品選び、資料制作、放送リハーサルなどを放送委員と図書委員が協力して準備を行っていました。12月のあわただしい時間の中で、少しでも心を落ち着けるひとときになっていたら、とても嬉しいです。
図書委員長
27HR 潮崎慈瑛



冬休み貸出しについて

長期休み期間に、たくさんの読書ができるように冬休み貸出しを行います。新着図書も話題の本ばかりです。ゆっくり本を読む機会にしてください！

- ・期間 12月12日(火)から 1月9日(火)まで
- ・冊数 一人五冊まで

2年生 読書スタンプラリー 開催中!



21HR土本先生 22HR水野先生 23HR石谷先生 24HR関戸先生

2年生の読書スタンプラリーが、とても盛り上がっています。先生のお勧め本を5冊読むとGOALです。二周目の読書スタンプラリーに取り組んでいる人もいます。開催期間はまだまだありますので、ぜひ参加してください。

各クラス 途中経過報告

21HR 参加者13人 GOAL 13人	22HR 参加者30人 GOAL 26人
23HR 参加者12人 GOAL 5人	24HR 参加者 8人 GOAL 5人
25HR 参加者23人 GOAL 16人	26HR 参加者 9人 GOAL 5人
27HR 参加者14人 GOAL 10人	28HR 参加者12人 GOAL 7人

ゴールした人には、先生のアイコンしおりを図書委員からプレゼントしています!



25HR村上先生 26HR藤原先生 27HR安廣先生 28HR中澤先生